

上尾市立上尾小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標
「心を大切にする児童の育成」
○ ねばり強く学ぶ子
○ 思いやりのある子
○ 明るく元気な子

学校課題研究主題
「学習や生活の見通しを持ち、粘り強く取り組む児童の育成」～多様な学びの「表出」を促し、個の歩みに寄り添う「伴走」の研究～

学力・学習状況調査の結果

R8 全国学力・学習状況調査

- ・国語、算数ともに全国の平均正答率よりも7%以上上回っている。
- ・国語では、引用して自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題の正答率が低い。
- ・算数では、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いる問題の正答率が低い。

R8 埼玉県学力・学習状況調査

- ・学力レベルの平均は、県・市よりも上回っており、5・6年生は国語・算数ともに1レベル以上伸びている。
- ・国語、算数ともに、過去3年間の学力レベルと同程度であることから、一定の学力は保持できている。
- ・非認知能力の自己効力感の項目の数値が県より下回っており、学習方略の項目に伸び悩みが見られる。

R7 上尾市立小・中学校学力調査

- ・国語は全学年「知識・技能」「思考・判断・表現」が平均以上または同程度である。
- ・算数は概ね平均と同程度であるが、目標値よりも下回っている。
- ・同一学年の学力状況を比較すると、令和4年から概ね標準スコアに達している。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得

- ①学年に応じた語句を習得し活用できる語彙力。
- ②正確に四則計算ができる計算力。
- ③既存の知識・技能と関連付けたり、組み合わせたりしていく力。

思考力・判断力・表現力等の育成

- ④問題や課題を発見する力。
- ⑤他者と対話や議論をする場において、自分の考えをもち、説明する力。
- ⑥共通点や相違点を理解し、協力しながら問題や課題を解決していく力。

学びに向かう力・人間性等の涵養

- ⑦主体的に学習に取り組む態度。
- ⑧問題に対して様々な方略を用いて粘り強く取り組む力。
- ⑨多様性を尊重して、協働しようとする態度・優しさ・思いやり等、人間性に関するもの。

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得

- 【国語】
- ・学習内容を明確にした授業
 - ・漢字や言葉の意味など、基礎・基本の内容を重視した授業
- 【算数】
- ・習熟度別学習の実施
 - ・机間指導による積極的な個別指導

思考力・判断力・表現力等の育成

- 【国語】
- ・課題について自ら考え、書く活動の重視
 - ・資質・能力の向上に適した言語活動の選択と実施
- 【算数】
- ・児童の学力にあった課題や問題の工夫
 - ・自力解決に対する的確な支援

学びに向かう力・人間性等の涵養

- 【国語】
- ・学習意欲を高めるための、言語活動の設定や、単元構成の工夫
 - ・多様性を認め合う全体交流
- 【算数】
- ・児童が関心を高めるような導入の工夫
 - ・活用型の問題への更なる取組強化

本校の特色ある取組

- 一部教科担任制の導入
- 授業研究の工夫（自走する児童、伴走する教師）
- 学校応援団の積極的活用
- 学習環境の整備（教室内外の掲示物）
- 読書活動の充実（校内ビブリオバトルの実施等）
- 外国語活動の充実（スピーチコンテストの実施等）

家庭教育との連携

- レッツチャレンジ自主学習の取組
- ほっとたいむの取組（教育相談）
- 学校応援団による学習支援
- 家庭への情報発信
（学校・学年だよりの充実・学校配信メール
「さくら連絡網」の活用）